

仙台防災枠組講座

日時 2025年10月18日(土) 14時～16時
(13時30分開場)

会場 TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口ホール5C
仙台市青葉区花京院1-2-15 ソラプラザ5階 (JR仙台駅西口徒歩3分)

定員 高校生・大学生 (要申込) 先着 50名

申込 QRコードより **10月13日(月) 17時まで**に申し込みください。
※定員に達し次第申し込みを締め切らせていただきます。

このような方にもおすすめ ✨
□仙台防災枠組を1から知りたい！
□テクノロジーに興味がある
□災害時の正しい情報収集、
発信方法を知り実践したい



防災まさむね君
協力：伊達家伯記念會



URL: <https://logoform.jp/form/3Prd/251018>

講義①

仙台防災枠組とテクノロジーの関連について

東北大学災害科学国際研究所 今村 文彦 教授

内容

「仙台防災枠組」の基礎的な知識やテクノロジーが防災・減災にどのように役立っているのかを分かりやすく解説します。



講義②

防災・減災アドバイザーが解説！仙台防災枠組の優先行動とは

仙台市 減災推進課 早坂 政人 主任

内容

近年頻発する豪雨災害を例に、仙台防災枠組における優先行動のポイントをお伝えします。VR体験や「耳で聴くハザードマップ」の紹介なども行います！



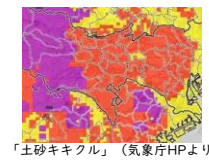
講義③

キキクルの仕組みと活用方法

仙台管区气象台 気象防災部 村上 誠一 気象防災情報調整官

内容

災害時によく見る「キキクル」って何？どうやって見ればいい？
どのようなテクノロジーが使われている？等の疑問を解説します。



「土砂キキクル」(気象庁HPより)



気象庁マスコットキャラクター
はれるん

ワークショップ

災害時の情報との向き合い方

株式会社 インフォハント 安藤 未希 代表

内容

災害時、デマ情報に接したことがある人は25%を超えるそうです。(赤十字調査)
いざという時、正しい情報を知り発信できるよう情報との向き合い方をワークショップで実践的に学びましょう！



主催：東北大学災害科学国際研究所・仙台市

申し込み・お問合せ：仙台市防災環境都市推進室
[TEL] 022-214-8098 (平日9時～17時)
[FAX] 022-214-8497
[E-mail] mac001605@city.sendai.jp
[ホームページ] <https://sendai-resilience.jp/events/>

防災環境都市・仙台
ホームページ↓



VOLUNTARY COMMITMENTS
SENDAI FRAMEWORK
FOR DISASTER RISK REDUCTION 2015-2030



防災環境都市・仙台